

サイバーだより



令和2年7月16日

長野県警察本部
サイバー犯罪捜査課

インターネットバンキングの不正送金被害が急増!!

インターネットバンキングで不正送金の被害が急増しています。

その手口は、金融機関や宅配業者の不在通知を装った、メールやSMS(ショートメッセージ)を送りつけ、URLリンクから金融機関を模倣した偽サイトに誘導し、ID・パスワードを騙し取る「フィッシング」です。

フィッシングの事例

SMS (メッセージアプリ)



【〇〇銀行】お客様の口座のご利用を一時停止しております。詳細は下記URLをご確認ください。

<https://xxxx.xxxxxx.xxx>

！注意



お荷物のお届けにあがりましたが不在の為持ち帰りました。ご確認ください。

<http://xxxx.xxxxxx.xxx>

！注意

本物そっくりの偽サイト

メッセージが表示されたり、不正アプリがインストールされることも

セキュリティ向上のため、最新のバージョンのXXXXXにアップデートしてください。
OK

〇〇銀行口座に対し、第三者からの不正なアクセスを検知しました。必ず手続きをお願いします。



被害に遭わないために



- ☑ メールに記載されたURLリンクには、安易にアクセスしない。
- ☑ インターネットでID・パスワードや個人情報を入力する際は、細心の注意を払う。
- ☑ 普段から利用しているサービスは、予め登録しておいた正規のブックマークやアプリからアクセスする。

